

2006年第15回日本臨床環境医学会理事会議事録

日 時：2006年7月6日（木）18：00～20：00
 場 所：東北大学医学部 長陵会館（ごんりょうかいかん）
 出 席 者：宮田幹夫、相澤好治、瀬川昌也、鈴木達夫、吉田貴彦、吉野 博
 石川 哲（顧問）、木村 穰（次期会長）、辻 好美（事務局）
 （理事17名のうち6名出席、委任状8名）

（敬称略）

1. 宮田幹夫 理事長挨拶
2. 石川 哲 顧問挨拶
3. 菅原功一 旭川市長挨拶文代読
4. 吉野 博 会長挨拶
5. 石竹達也 前会長挨拶文代読

2日間で250名の参加者、44題の一般演題が出されたことが報告された。

6. 木村 穰 次期会長挨拶

2007年7月7日（土）、8日（日）開催されることが報告された。

7. 報告事項

事業報告

- 1) 2005年第14回日本臨床環境医学会総会の報告

- 2) 学会の会員数の推移

1992年4月4日	70名		
1993年4月16日	115名		
1994年6月22日	172名		
1995年5月30日	208名		
1996年6月10日	230名		
1997年4月18日	243名	内訳	一般会員 231名
1998年4月27日	246名		学生会員 7名
1999年4月28日	254名		名誉会員 6名
2000年5月20日	260名		役員 78名
2001年6月13日	280名		購読会員 4団体（資料1）
2002年6月10日	301名		賛助会員 9団体（資料1）
2003年6月11日	305名		
2004年4月7日	290名		
2005年6月13日	310名		
2006年4月30日	335名		

旧役員の退会の報告

理 事：土井陸雄（横浜市立大学名誉教授）

評議員：白川太郎（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系教授）

森 和郷（森産婦人科病院）

- 3) 2005年（平成17年）度会計が、財務担当理事により、監査報告と合わせて報告された。

4) 編集報告が、相澤副理事長より報告された。

8. 審議事項

1) 理事長選挙

新理事長に相澤好治北里大学医学部長が選出された。

副理事長に坂部貢北里大学薬学部公衆衛生学教室教授が選出された。

2) 新規理事の選出

新理事として池田耕一国立保健医療科学院建築衛生部長、香山不二雄自治医大地域医療学センター環境医学部門教授、木村稯東海大学医学部基礎医学系分子生命科学教授、森千里千葉大学大学院医学研究院環境生命医学教授が推薦され承認された。

3) 新規評議員の選出

深田秀樹千葉大学大学院医学研究院環境生命医学助教授、本堂毅東北大学大学院理学研究科物理学専攻講師が推薦され承認された。

4) 次々期会長の選出

高後裕旭川医科大学第3内科教授が選出された。

5) 2006年(平成18年)度予算(案)が審議され決定された。

6) その他

顧問、名誉会員の推薦と選出：顧問として宮田幹夫前理事長、瀬川昌也前副理事長が推薦され承認された。

編集担当理事に木村稯東海大学医学部基礎医学系分子生命科学教授が推薦され承認された。

会費銀行振込の時、名前の後ろに電話番号を入れることとなった。(振込み人把握のため)

会員への学会発表抄録用紙送付手段は、会長に委ねることとなった。

学会のキーワード、方向性、特徴付けを将来に向けて検討することとなった。

役員名簿(理事、評議員)を毎回臨床環境医学誌に掲載することとなった。

会員名簿別冊に関して送付を見合わせる事となった。

以上